

LEDZ

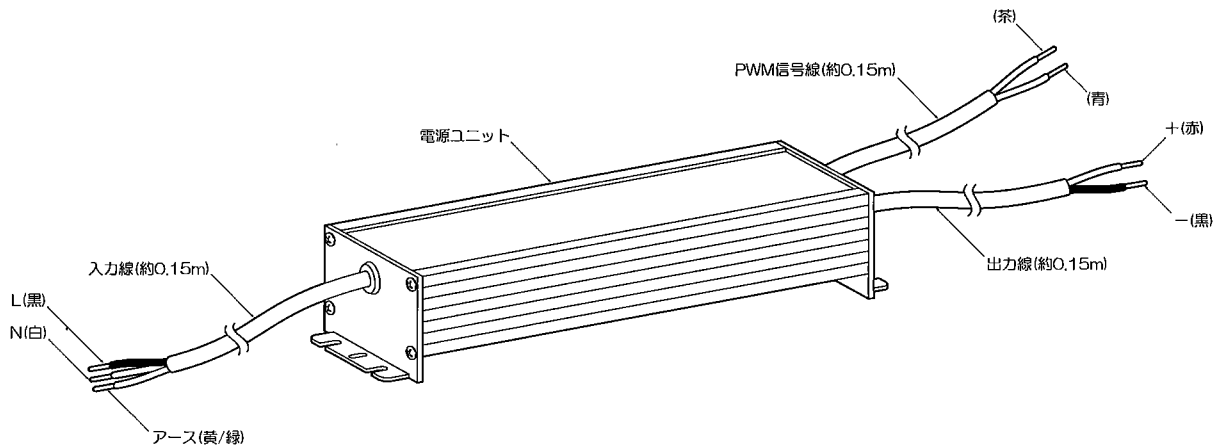
電源ユニット

取扱説明書

保管用

◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



◆仕様

電源ユニット型番	定格周波数	定格入力電圧	定格入力電流			定格出力電圧	最大出力電流	最大出力電力
			100V	200V	242V			
RX-405ND	50Hz/60Hz	AC100-242V	1.03A	0.49A	0.42A	DC24V	3.75A	90W
RX-406ND	50Hz/60Hz	AC100-242V	0.70A	0.35A	0.29A	DC24V	2.50A	60W
RX-548N	50Hz/60Hz	AC100-242V	0.37A	0.18A	0.15A	DC24V	1.25A	30W

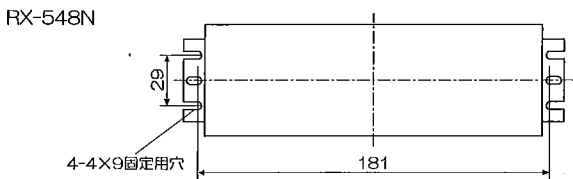
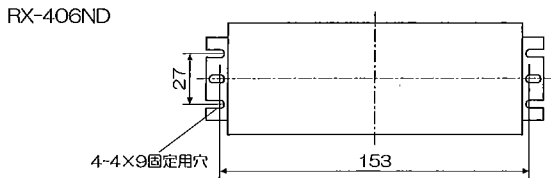
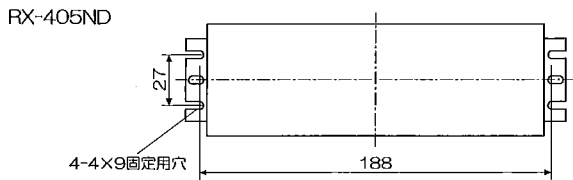
※一次配線、二次配線の施工については内線規程に準じて施工してください。

⚠ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

◆使用上の注意

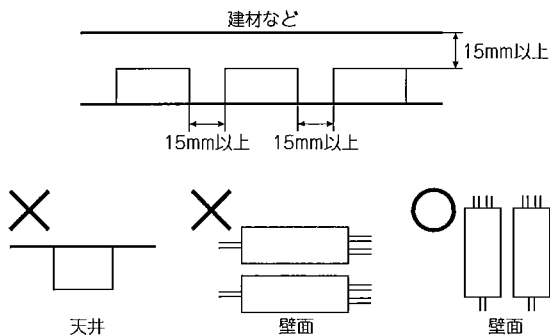
- 電源電圧 100V-242V(電圧変動範囲は±6%以内でご使用ください)
- D種接地工事が必要です。
- 周囲温度は-40℃~50℃の範囲でご使用ください。
- 電源周囲は熱がこもらないように15mm以上間隔をあけてください。
- 屋外などに設置する場合は入出力線およびPWM信号線に適切な防水処理を行ってください。
- 高温、高湿となる場所、直射日光が当たる場所、酸や塩素などの腐食ガスが発生する場所、粉塵、油煙、振動、衝撃のある場所、錆びやすい水や油がかかる場所、水中や水の溜まる場所に設置しないでください。
- 設置作業前に電源ブレーカー及び電源スイッチを遮断してください。
- 器具質量に十分耐えられるところに設置してください。
- 入出力線及びPWM信号線に過度の負担(折り曲げる、引っ張る、ねじる、物を乗せる等)をかけないでください。
- 本製品の改造および構成部品の交換は絶対に行わないでください。
- 落下させたり強い衝撃を与えないでください。
- 本製品の出力電圧、出力電流に適合したLEDモジュールを接続してください。
- 大電力機器(コピー機、ドライヤー、電子レンジ、冷暖房機器など)を使用した場合の瞬時的な電圧変動によって、ちらついたり明るさが変化したりする場合があります。
- 消灯の際に電源内部の残留電荷により微点灯してから完全に消灯することがありますが製品の異常ではありません。
- 調光した状態で電源スイッチをOFF/ONした場合、一旦明るく点灯した後に調光状態や消灯状態に移行する場合があります。
- 連結時の総配線長には制限があります。器具側の取扱説明書をご確認ください。
- LED素子は白熱灯、蛍光灯などの一般光源に比べバラストがあるため、発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- パイロットランプを内蔵したスイッチとの組み合わせではLEDランプが完全に消灯しない場合があります。
- ラジオやテレビなどの音響機器の近くで点灯しますと雑音が入る場合があります。
- 赤外線リモコンを採用したテレビなどの近くで点灯しますと誤動作する場合があります。
- 防犯ゲートの近くで使用される場合は防犯ゲートの動作に影響する場合があります。
- 照明器具とバーコードの読み取り位置が近すぎる場合は読み取りづらくなる場合があります。

◆取付寸法



◆施工に関する注意

- ・電源ユニットの周囲に熱がこもらないように、上面の間隔を15mm以上あけてください。
- ・電源ユニットを2台以上並べて設置する際は、相互の熱の影響を受けないよう、15mm以上間隔をあけてください。
- ・天井、壁面横向きには取付けできません。



◆取付方法

1. 安全確保のため、電源ブレーカーおよび、電源スイッチを遮断してください。

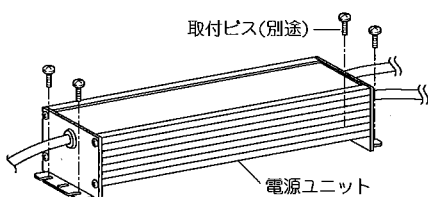
⚠ 感電の原因となります。

2. 電源ユニット重量に耐えるよう、取付面の強度を確保してください。

⚠ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下・破損の原因となります。

3. 電源ユニットを取付ビスで確実に取付けてください。

※取付ビスは別途ご用意ください。

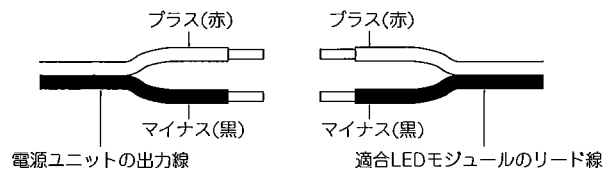


⚠ 取付けが不十分な場合、部品落下の原因となります。

4. 適合LEDモジュールを接続してください。

●電源ユニットの出力線と適合LEDモジュールのリード線を結線し、絶縁テープなどで確実に絶縁処理を行ってください。(極性表記に従って接続ください。)

※出力線には極性(プラス・マイナス)があります。



●調光する場合は、電源ユニットのPWM信号線とライトコントローラのPWM信号線を結線し、絶縁テープなどで確実に絶縁処理を行ってください。

※信号線には極性はありません。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

5. 電源ユニットの入力線と電源線を結線し、絶縁テープなどで確実に絶縁処理を行ってください。同時にアース線はD種接地工事を行ってください。

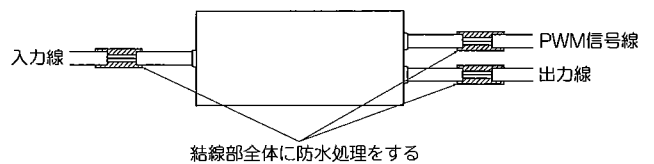
⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

⚠ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

6. 結線部に防水処理を行ってください。

●結線部を自己融着テープなどで確実に防水処理を行ってください。

●調光しない場合も電源ユニットのPWM信号線の絶縁および防水処理を行ってください。



⚠ 防水処理が不十分な場合、感電・器具故障の原因となります。

◆調光オプションご使用について

※リニアO8でご使用される場合は非調光としてご使用ください。

※PWM信号制御・無線信号制御の各接続方法詳細は器具側の取扱説明書をご確認ください。

※PWM調光コントローラ、無線調光ドライバー、調光調色ドライバーはカタログをご参照ください。

※PWM信号ユニット(FX-441B/W)での無線制御はしないでください。

※製品の特性上、磁石を使用した適合器具や器具周辺に磁石がある場合、調光時に共振による音鳴りが発生する場合があります。

※調光範囲：1～100%調光

型番	定格電圧	RX-405ND 接続台数	RX-406ND 接続台数	RX-548N 接続台数
X-239WB	AC100V	50台(2台)	50台(2台)	50台(4台)
X-240WB	AC200-242V	50台(1台)	50台(1台)	50台(2台)
RX-382W	AC100V	20台(2台)	20台(2台)	20台(4台)

※接続台数は電源ユニットと別回路に接続した場合の接続台数になります。

()内の台数はライトコントローラをACスイッチとしてご使用される場合の電源ユニットの接続台数です。